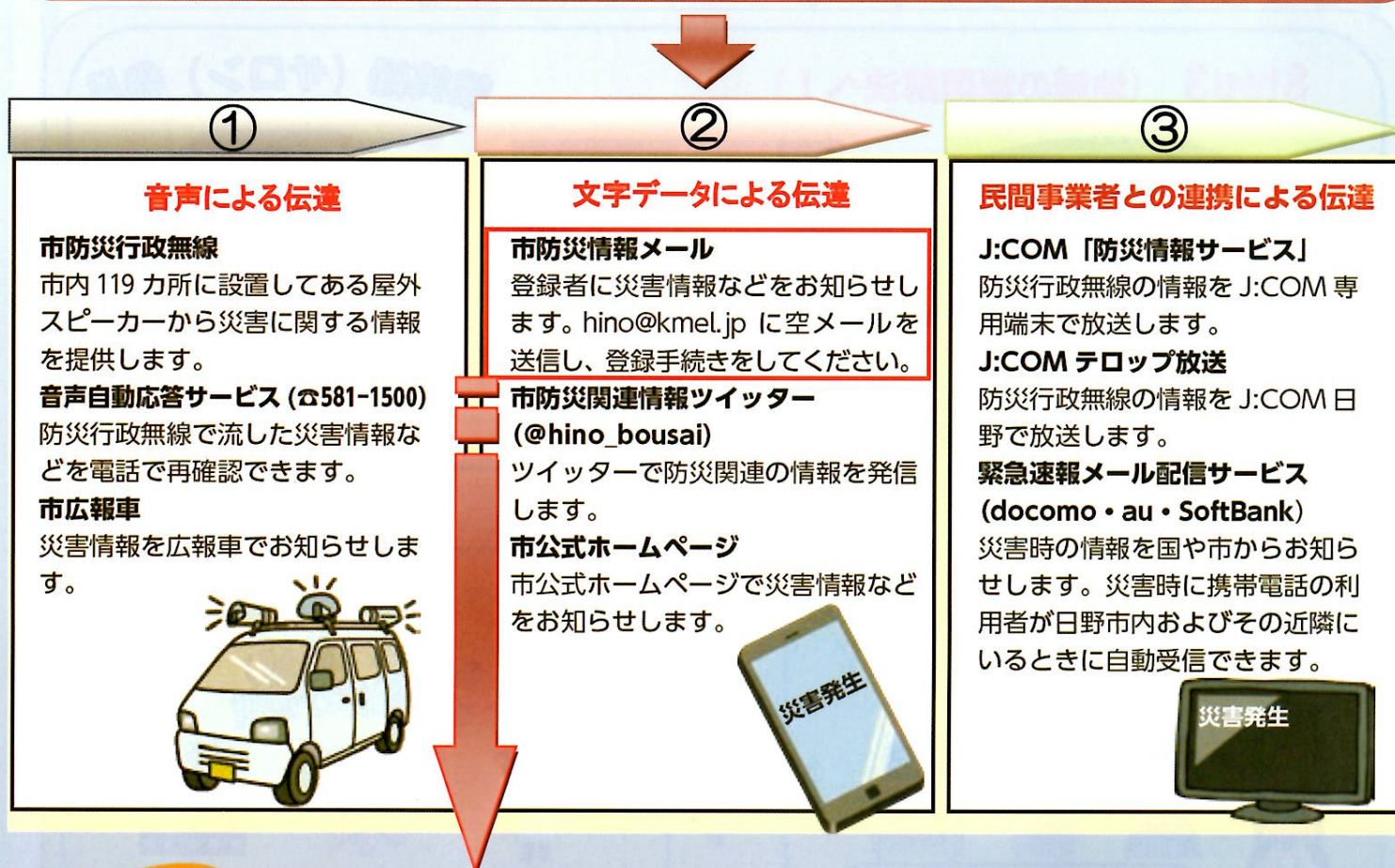


# 災害時等の市からの情報発信について

## 【市からの情報伝達手段～ご確認ください】

災害等の際に、市民の皆様へ「正確な情報」を「迅速」にお伝えするために市では下記の情報伝達方法を整備しています。

今一度ご確認ください、いざという時に備えましょう。



## お願い

市では様々な手段で市民の皆様へ情報発信を行いますが、音声による伝達は限界があるため、「市防災情報メール」の活用を推進しています。

市防災情報メールはお持ちの携帯電話に直接メール配信されるため、市からの情報を正確かつ迅速にお伝え出来ます。是非、[hino@kmel.jp](mailto:hino@kmel.jp) に空メールを送信し、登録手続きをお願いします。

バーコードリーダー付きの携帯の方はQRコードを読み取ってそのまま送信してください。



### ※注意事項

日野市メール配信サービスは、下記のアドレスから送信します。[mail-haisin@city.hino.lg.jp](mailto:mail-haisin@city.hino.lg.jp)

※ 迷惑メールの受信拒否等の設定をしていると、確認メールが受け取れない場合があります。なお、携帯電話の受信機能についてご不明な点がございましたら、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

問合せ先 日野市防災安全課 042-585-1100

# 地域から版

## 大坂上中地区版

■地域かわら版 通算第 20 号  
 ■発行日/平成 28 年 11 月  
 ■発行・編集/日野市企画部地域協働課  
 〒191-0011 日野市日野本町 1-6-2  
 ■電話/042-581-4112



▲緑ヶ丘自治会自主防災組織の皆さん(自主防災会発足式にて)

## 特集 緑ヶ丘自治会

### 大坂上中地区ってどこ??

日野市の中で次の地域が大坂上中地区です  
 大坂上、多摩平、神明、日野台、新町、栄町



## アクションプラン、始動!!



各中学校区では、地域の課題を地域懇談会で話し合い、克服するためのアクションプランを考え、実行委員会で検討し、そして実施いたしました。

大坂上中地区では、「昔遊び」と「防災」を組み合わせ、「昔遊び会で防災を考えよう!」をテーマに取り組んでいます。昔遊びなどで多世代交流や地域で顔の見える関係性を築き、防災減災に繋がる画期的な取り組みです。

この取り組みに終わりはありません。周りの活動に目を向け、出会い、ふれあうことによって新たな発見があると思います。今後も協力し助け合えるそんな地域にしていきたいです。またアクションプランにご興味のある方は地域協働課(電話 042-581-4112)までご連絡ください。

# 緑ヶ丘自治会

## サロン活動 <sup>だんしょうえん</sup> (談笑縁)

自治会やNPO法人等が協力し、日野台二丁目地区センターにて談笑縁をオープンしました。  
 (地域課題でもある「買い物弱者」対策や「地域の居場所づくり」「交流の場」となるべく地区センターを利用した画期的なモデルケースとなるのではないかと思います)  
 参加費は無料でお茶と手作りのお菓子が振る舞われます。またNPO法人や諸団体のご協力により地場産野菜の即売コーナーやおいしいデザートを購入することもできます。  
 \*毎月第三火曜日 13時~15時開催予定(8月除く) お気軽にお越しください。



## 新春ふれあい祭り

従来から行っていた正月のどんど焼き・もちつきをベースに大坂上中地区のアクションプランでもある昔遊びも取り入れ、子供も大人も参加できる楽しい企画を考えています。  
 平成29年1月に開催予定です。

## Step3 (地域の課題解決へ!)



▲NPO 法人めぐみの山本さんとルバンの内田さん  
 トニーのぼんやの飯村さん



▲談笑縁スタッフ

## 談笑縁(サロン)発足



日野台二丁目地区センター

## Step1 (みんなの悩み...)



- ・買い物したいけど...
- ・気分転換できる場所はないかなあ...
- ・知り合いがいない...

## Step2 (解決に向けて...)

### 自治会(地域)と諸団体が連携



主幹団体: 緑ヶ丘自治会(談笑縁)・NPO法人めぐみ(七ツ塚ファーマーズセンター)・パティスリールバン(洋菓子店)、トニーのぼんや、日野日赤奉仕団第10分団ほか

## 交流から防災へ

2011年3月11日に起きた「東日本大震災」で大きな被害を受けた気仙沼大島の崎浜美和会・美和太鼓の方々と日野市産業まつりをきっかけに交流を続けています。  
 昨年の夏祭りには23名の方々が遠路上京していただき勇壮な太鼓と生き活きとしたフラダンスを披露していただきました。



今年1月には自治会より33名が気仙沼大島を訪問し、被災状況の見学や懇親会等で当時の話を聞いたりし「絆」を深めることができました。  
 また交流だけで終わらせるのではなく、一日でも早い復興への支援に努めるとともに自治会員の災害への知識・認識を深め今後の災害対策に役立てたいと考えています。

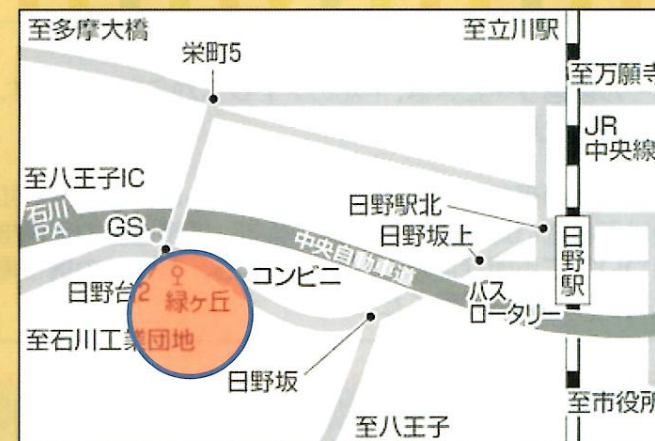
## 自主防災会

自主防災会の再構築を行いました。  
 メンバーには、元消防士・元警察官・元看護師等多彩な方がおり、知識を活用した取り組みを行っています。  
 メンバーは各種セミナーへ積極的に参加し、能力アップに努めております。また防災訓練においても新しい試みの実施等の活動に取り組んでおります。



## 自治会紹介

緑ヶ丘自治会は、昭和16年に日野自動車(株)の「第2社宅自治会」として発足し、昭和38年に緑ヶ丘自治会の名称に変更しました。  
 現在、474世帯を東西南北の4地区に分けて構成しています。



## 避難行動要支援者への取り組み

昨年8月に市主催の災害時における「日野市避難行動要支援者名簿の提供について」の説明会に参加してまいりました。  
 その必要性を感じ、緑ヶ丘自治会として「避難行動要支援者委員会」を立ち上げ、要支援者の安全・安心の活動に取り組みはじめました。  
 また自治会の回覧・掲示板等で支援ボランティアを募集し、要支援者の住んでいる近隣の方の協力を得ながら進めています。

避難行動要支援者にはヒアリングとともに個別支援計画書を提出していただき、現在は支援の詳細を検討中です。

